

委員会レポート

閉会中の各委員会活動状況

総務

須美南山地区に 第2の工業団地

11月18日協議会開催

- Q** 工業団地の総面積は。
A 全体面積が7万7445㎡で、幸田町が5万1720㎡である。
- Q** 工場団地の水の流れは。
A 団地内の調整池から神明川、須美川を経て広田川へ流入。
- Q** 調整池の大きさは集中豪雨に対応できるのか。
A 2時間200mm対応できる。
- Q** 須美南山地区の見直し
資格要件は。
A 町内在住者にもその資格を広げる。
- Q** 行政主導でふるさと町民の選考をするのか。
A 広く情報収集して選ぶ観点から、一般の選考委員を増やしていく。



須美南山地区の工場用地

※ふるさと町民とは
幸田町出身者・縁故者のうち、その活躍や功績が卓越したかたをふるさと町民として認定している。

産業建設

4月からレジ袋 有料化

- Q** 有料化に向けての取り組みは。
A マイバッグの持参を呼びかけ、町内店舗でレジ袋の無料配布をやめて協力して依頼していく。
- Q** レジ袋販売の収益金は。
A 環境保全活動や消費者への還元だが、事業者が
- Q** レジ袋削減の取り組みを実効あるものにするため、周辺自治体と歩調を合わせる。

11月17日協議会開催



これから有料化

- 活用内容を町に報告する。
- Q** 水稲処理の災害復旧支援
水稲の被害処理費10a
当たり2000円は安い。
せめて1/2の助成を。
A 今まで例のない支援で理解していただきたい。
- Q** 助成金は一般財源か。
A 見舞金が144万円届いており、これを財源に100万円充てる。

文教福祉

こんにちは赤ちゃん
訪問はじまる

11月12日協議会開催

Q 事業の内容は。
A 平成21年4月以降の出生者で、生後4カ月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育てに関する不安や悩みのアドバイスをする。

Q 初訪問で対話ができるか。
A 絵本のプレゼントと、子育て支援の情報提供する中で、努力をしていく。訪問員はだれか。町の研修を受け、町長から委嘱された者。

障害者地域活動支援センターの建設計画

Q 場所、施設の内容は。
A 現授産所の隣接地で、建物面積約356㎡の中に、3つの作業室、事務室、相談室などがある。

Q 利用定員と作業内容は。
A 25名程度で、作業能力が高い方を中心とする。

Q 温室が併設されるが活用は。
A 花の苗など作って、道の駅や農園で売り、現金収入を増やす形を、今後考えていきたい。



4カ月児健診

総合開発

愛野駅と魅力的な街並を視察

9月30日、静岡県袋井市の愛野駅および周辺を視察した。

サッカーのワールドカップ大会、静岡県体が小笠山総合運動公園に決まり、急速に愛野駅の建設が進められた。

駅前周辺は、「ふるさとの顔づくりモデル土地区画整理事業」と一体となって、公園、緑地、建築物などに制限を設け、魅力的で景観を重視した街並がつくられていた。



愛野駅の自由通路

平成9年 基本協定締結
平成10年 工事協定締結
平成13年 駅・通路完成

概要

線路形式 1面2線島式
事業費 約40億円
乗降客数 日2500人

上石野土地区画整理事業

施行面積 38.9ha
総事業費 約77億円
施行年度 平成10～21年

弥土地区画整理事業

施行面積 20.3ha
総事業費 約36億円
施行年度 平成10～18年

愛野駅の建設経緯

平成5年 基本構想調査
平成8年 測量調査

資源の循環的 利用の促進

安全安心環境対策



大垣市のダンボールコンポスト

10月21日、大垣市・長久手町を視察した。

■大垣市

・ダンボールコンポスト
生ごみの減量と有効利用、CO₂の削減を目的に取組んでいた。安価で手軽であり、誰にでも簡単にできる。どこの家庭でも好評で、利用者の拡大と人材育成を図っている。

■長久手町

・セーフティステーション
本町がモデルにしたステーションである。
開設時間
平日 10時～22時
土日祝日 13時～22時
休業日 12月31日～1月3日
勤務体制は、交通防犯嘱託員（警察官OB）5名のローテーションである。

いっぱん質問 その後

追跡

あの答弁は
どうなったの!

question

乳児全員に、赤ちゃん向けの絵本と読み聞かせのアドバイス集、子育てに役立つ資料などが入ったブックスタート・バックのプレゼントを。

赤ちゃんに
絵本の
プレゼントを

平成19年3月定例会
丸山千代子議員
平成20年9月定例会
水野千代子議員

その後
afterward

4月から始まる、こんには赤ちゃん事業に合わせ、乳児全員に絵本のプレゼントをしていく。

answer

子育てに有効活用される機会となれば、検討し取り組みたい。



絵本の読み聞かせ

カンボジア訪問

小学校に教材備品を支援



シェムリアップ州公式訪問

平成20年11月13日～16日
カンボジア王国シェムリアップ州を、議長が副町長と公式訪問。
フレンドシップ事業により、シェムリアップ州にあるトラキエット小学校への相互交流と教材備品の支援を申し入れた。

トラキエット小学校は、幸田ライオンズクラブが支援し校舎を建設中である。



トラキエット小学校の校舎



研修会のような

議会では、研修を通じて議員としての識見をさらに高め、資質の向上と相互の交流を深めるため、広域的な連絡協議会を組織し、研修会を実施している。

平成20年度西三河町村議会議長会連絡協議会による
研修会が、10月17日、一色町公民館で開かれた。
愛知県地球温暖化防止活動推進センター事務局長・児玉剛則氏による「地球温暖化と私たちの生活」の講演がおこなわれた。

地球温暖化をテーマに

議員研修会